

車種限定
SPECIAL
PICK
UP!

DAIMATSU
TANTO &
ANTO CUSTOM

新型タント&タントカスタム対応パーツ

RECOMMEND
HOT NEWS!

Spiegel



シュピーゲルはメーカーのみならずショップとしても機能しており、車高調の取り付け作業も依頼できる。



早速に新型タントに実装。まずはメーカー規定値にてセッティング。前後とも30mm~40mm程度のダウン。



全長調整式なのでかなりの調整幅でダウン量をセッティングできる。写真のようにベタベタ車高も可能だ。

Spiegel車庫調

シュピーゲル プロスペックワゴン

☎ シュピーゲル ☎ 048-970-2800
🌐 <http://www.spiegel.co.jp/>

新型タントに対応する全長調整式フルタップ車高調

いま、多くの軽ユーザーから熱い視線を集めているのがこのシュピーゲル車高調。人気の理由は、まず10万円を切る定価設定。しかしながらスペックは本格的で、なんと全長調整式を採用。ショック本体の長さを変えることで、

乗り心地を損ねることなく車高を調整することができるのだ。他にもフロントにはキャンバー角が調整可能なピロアッパーマウントを装備。これから車高調の装着を考えているなら、シュピーゲルを候補にあげてまず損はない。

SPECIFICATION

- 価格: ¥99,750
- 対応: タント&タントカスタム (L350, L375)
- 仕様: (新型) パワステ/F6K-R4K、減衰力調整 F30段-R30段、F可動式ピロアッパー



ピロアッパーマウントは、キャンバー角を自由に調整できる。ピロアッパーマウントを標準状態で装着すると、キャンバー角が不足しないのが特徴だ。アッパー側の操作で、キャンバー角を自由に調整できる。



シュピーゲル車高調は全長調整式を採用。通常の車高調と異なるのは、ショック本体の長さを変えることで、乗り心地を損ねることなく車高を調整することができるのだ。



シュピーゲルプロスペックワゴンのフロントには、減衰力調整機構を標準で搭載。フロントは30段、リアは20段の減衰力調整機構を標準で搭載。減衰力調整機構は、減衰力調整機構を標準で搭載。減衰力調整機構は、減衰力調整機構を標準で搭載。



リアの車高調整は、このハイテックスタイルで行う。リフトアップは、車高は平らなまま。タントのリネアサスペンション構造は、ピロアッパーマウントを採用して、キャンバー角を自由に調整できる。

RANDO Style
新型タントカスタム
ハーフエアロデビュー!!

☎ エアロテックジャパン ☎ 072-838-7744
🌐 <http://www.aero-tech.co.jp/>

乱人からも新型タントカスタム用エアロパーツがリリース!

詳しくは「最新エアロコーナー」108ページへGO!



<取材協力>

シュピーゲル



新型タント用のエアクリナーキットも同時発売



Spiegelスポーツエアクリナー
価格: ¥10,290~ 仕様: 全3タイプ

新型タント用車高調キットのリリースに合わせて、スポーツエアクリナーも同時リリース。メンテナンスシミュレーションルームカー、カーボンカバリーの3タイプからチョイスできる。

住: 埼玉県越谷市大井4-14-1
TEL: 048-970-2800
営: 10:30~19:00
休: 水曜日と第2・3水曜日